

水溶性防錆剤

**SAP M-230**

SAP M-230 は、水に無色透明に溶解する水溶性防錆剤です。有機酸塩と高分子添加剤の相乗効果で金属面に強力な防錆皮膜を形成し、鋼などの鉄製品を錆から保護します。

**【特長】**

- 乾燥した防錆皮膜がベタつきません。
- 水に透明に溶けるので、リークテストに適しています。
- 優れた防錆性を持つため、防錆添加剤としても使用でき、幅広い用途で使用できます。

**【希釈倍率】**

用途	材質	鋳物	鋼
	一時防錆		10 ~ 20
水圧テスト		10 ~ 20	40 ~ 50
錆落とし後の中和		10 ~ 20	10 ~ 20
洗浄剤への添加		20 ~ 40	50 ~ 80
水溶性切削液への添加		30 ~ 50	50 ~ 100

※ 上記希釈倍率は1~2週間、屋内に暴露した場合の目安の希釈倍率です。

※ 屋外防錆や水がかかる場所での使用には不向きです。

**【防錆期間】**

- ・ 屋内：1~7日

※ 防錆期間は、保存環境や梱包方法等により著しく変化します。上記防錆期間は目安として考えて下さい。また、被処理材上が汚染されていると、防錆性能が十分に発揮されない場合があります。

**【使用方法】**

- ・ 水をタンクに張り込み、必要量の SAP M-230 を添加し、十分に攪拌溶解して下さい。
- ・ 浸漬またはスプレーでご使用下さい。

**【性状】**

密度	g/cm <sup>3</sup> (25℃)	原液	1.06
pH 値		5%	9.6
外観	(25℃)	原液	淡黄色
		5%	無色透明
表面張力	10 <sup>-3</sup> N/m	5%	51

**【備考】**

- ・ 消防法：非危険物
- ・ 当製品には亜硝酸塩、PRTR 法指定物質は使用されておりません。

**【注意事項】**

- ・浸漬後すぐに袋詰めや箱詰めすると、結露により防錆皮膜が洗い流されて防錆効果が低下しますので注意して下さい。
- ・pHを8以上に維持して下さい。酸使用後の中和防錆に使用する場合は、pHが下がり易いので特に注意が必要です。
- ・処理品は被膜保護のためなるべく風の当たらないところに、保管して下さい。
- ・希釈する際は先ず水を張った後、原液を添加し十分に混ぜて下さい。
- ・液の補充にあたっては、なるべく別の容器で希釈液を作ってから添加して下さい。
- ・硬水や海水の使用は避けて下さい。
- ・万一異常が発生した場合は、直ぐに代理店また当社にご連絡をお願いします。
- ・その他、安全データシートに従って使用して下さい。

**【荷姿】**

18L 缶 / 200L ドラム